

目次

序 論	奈良市音楽療法研究会会長	西沼 啓次	1
I. 事例研究			
1. 高齢者における音楽療法			
1) 集団力動が活用した痴呆性老人へのアプローチ ～特別養護老人ホームにおける音楽療法3年目の試み～		高橋 愛	3
2) 楽器活動にみられたコミュニケーションに関する一考察 ～施設生活での音楽療法の検討～		川崎佐和子	10
3) 高齢者の大集団セッションにおける小班編成についての考察 ～全入所者を対象とした大集団セッションの活動報告 その2～		袖木たまみ	16
2. 心身障がい者施設における音楽療法			
1) ドラムセット演奏にみる対象者間の相互作用についての一考察 ～N授産施設作業班における集団音楽療法～		朝野 典子	24
2) 小集団音楽療法におけるチェロを用いたアプローチ ～自己意識の高まりをめざして～		井内 江梨	35
3) 自信の回復につなげる自主活動“ハーモニーくらぶ” ～総合福祉センター機能訓練室での集団音楽療法～		梅木 佳子	40
4) わらべうた“はないちもんめ”による社会性の向上に関する一考察 ～作業所における集団音楽療法～		梅木 佳子	47
5) 音楽療法による対人関係の発展をめざして ～即興演奏と2つのBody Ball～		山田亜希子	54
6) 多職種職場での相互理解とリフレッシュ ～R事業所での音楽療法～		觸澤アトム	63
3. 児童福祉施設における音楽療法			
1) 発達遅滞児における音楽療法 ～言語を促し身体のかいさを確立する～		田口 敦子	69
2) 座位姿勢の保持を促した音楽療法 ～発達遅滞のあるこどもと向き合って～		石川千佳子	77
4. その他			
音楽療法における常習性犯罪受刑者の心的変化について ～Y A級対象者の個別事例を通して～		松本佳久子	85
II. 論考			
1. 音楽療法の視点からみた奈良時代の事物			
	奈良市音楽療法研究会委員	亥口 勝彦	107
2. 奈良市の音楽療法 '99			
～音楽療法推進事業の現状と今後の展開～		荒井 敦子	111